

Curriculum 2026年度開講科目 ※年度当初、変更となる場合があります。

卒業に必要な単位:124単位  
 専門教育科目:84単位  
 全学共通科目:28単位  
 広域選択:12単位  
 必修:36単位  
 選択必修:32単位  
 選択:16単位

	1年次	2年次	3年次	4年次	
成長のプロセス	1・2年次は仏教学科と禅学科の区別はなく、仏教の歴史・思想・文化に関する教養や、文献読解に必要なとなる語学(中国古典語・サンスクリット語・その他)など、仏教を研究する上での基礎を学ぶ。		3年次からは、必修科目の「演習I」「演習II」を中心としながら、それぞれ関心を持った分野の禅の研究に取り組む。必要に応じて、仏教全般の専門科目も履修できる。		
必修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教漢文入門</li> <li>・宗教学概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宗典</li> <li>・坐禅I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禅思想概説 ①</li> <li>・演習I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習II</li> <li>・卒業論文</li> </ul>	
選択必修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド仏教史</li> <li>・中国仏教史</li> <li>・日本仏教史</li> <li>・中国禅宗史</li> <li>・日本禅宗史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーリ語初級</li> <li>・サンスクリット語初級</li> <li>・チベット語初級</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア仏教史</li> <li>・チベット仏教史</li> <li>・韓国仏教史</li> <li>・宗教史</li> <li>・仏教美術史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教漢文講読I</li> <li>・仏教漢文講読II</li> <li>・仏教漢文講読III</li> <li>・仏教古文講読</li> <li>・外国語仏書講読</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禅学研究A~C</li> <li>・禅籍講読I~III ②</li> <li>・宗教学研究</li> <li>・仏教美術研究</li> <li>・禅学特講III A</li> <li>・禅学特講IV B</li> </ul>
選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教学セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教概論</li> <li>・イスラム教概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド哲学史</li> <li>・中国哲学史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教文化史</li> <li>・禅文化史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・哲学概説</li> <li>・宗教哲学</li> <li>・心理学概論I・II</li> <li>・日用経典</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教特講IA</li> <li>・仏教特講IB</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禅学特講IA</li> <li>・禅学特講IB</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド仏教思想史</li> <li>・中国仏教思想史</li> <li>・日本仏教思想史</li> <li>・禅美術 ③</li> <li>・禅心理学</li> <li>・仏教と社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教文献学</li> <li>・仏教民俗学</li> <li>・原始仏教</li> <li>・真言学概論</li> <li>・浄土学概論</li> <li>・真宗学概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日蓮教学概論</li> <li>・神道概説</li> <li>・新宗教概説</li> <li>・パーリ語上級</li> <li>・サンスクリット語上級</li> <li>・チベット語上級</li> <li>・書道</li> <li>・漢詩作法</li> <li>・青少年問題研究</li> <li>・宗教教育</li> <li>・宗教法概説</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・坐禅II</li> <li>・仏教特講III A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教研究A~C</li> <li>・仏教特講IV B</li> <li>・仏典講読I~III</li> <li>・法式実習</li> </ul>	

① 禅思想概説

インドで生まれ、変遷しながら日本に伝わった禅。その思想について、構築の経過をたどりながら特徴を学びます。「概説」にこだわらず、原典を読みながら深い理解を目指します。

② 禅籍講読I~III

中国・日本の禅宗に関わる文献を講読します。各時代の禅僧らがのこした言葉を丹念に読むことで、往時の個性豊かで生き生きとした禅宗思想を修得します。

③ 禅美術

元は偶像崇拜をしなかった禅宗ですが、宋代には僧侶により水墨画が描かれ、鎌倉時代には日本にも伝わります。そうした作品から、制作者の宗教性などを読み解いていくのが目標です。

Message

仏教と社会福祉をつなぐ学びで、地域とともに歩むお寺を目指して

実家がお寺で、高校卒業後に岩手県の正法寺で半年間安住しました。その経験を通じて仏教を深く学びたいと思い、父と祖父も卒業した駒澤大学に進学しました。教授陣の質の高さや図書館の文献の豊富さに恵まれ、充実した学びを得ています。実家が高齢者福祉施設を営んでいることもあり、仏教と社会福祉の接点に関心を持ち、昨年は初任者研修の資格も取得しました。今後は実地経験も積みながら、卒業

論文では両者を融合したテーマに取り組む予定です。卒業後は大学院への進学を視野に入れており、僧侶として生まれたからこそ、福祉に関わる意義があるのではないかと感じています。仏教と社会福祉を結びつけた学びをさらに深められる環境に進みたいと考えています。将来は、自分自身の視点を活かして、今あるお寺を守りながら、寺離れが進む現代において地域の中心として機能するような活動を目指していきたいと考えています。



石附 聖惇さん  
 禅学科 3年  
 群馬県立渋川高等学校 出身

1 Week Schedule

[3年次]後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1	禅思想概説					
2			宗教学研究	禅学研究A		
3	禅籍講読I		禅学研究C	書道		
4	演習I					
5	社会福祉の原理と政策		高齢者福祉			
6						